

❖ 使用している教材について

- ・識字教室では「自作教材」が約 54%であったのに対して、日本語教室、識字・日本語教室では「みんなの日本語」がそれぞれ約 74%、約 57%であった。
- ・選択肢以外にも「その他」に多くの記入があり、学習者に応じて多様な教材が使用されていることが伺える。

(10) 教室での費用の徴収

① 徴収の有無

(教室)

	徴収している	徴収していない	記述・選択なし
識字教室	3	19	2
日本語教室	47	59	0
識字・日本語教室	4	56	1
全体	54	134	3

② 誰から徴収しているか

複数回答可(教室)

	学習者から	学習支援者から
識字教室	3	1
日本語教室	42	21
識字・日本語教室	4	2
全体	49	24

③ 経費の使いみち

複数回答可(教室)

	学習教材費	会場使用料	イベントや 行事	謝礼・交通費	茶菓代	その他
識字教室	0	0	2	0	1	1
日本語教室	32	11	23	11	8	14
識字・日本語教室	3	1	3	0	1	1
全体	35	12	28	11	10	16

(識字教室:3教室 日本語教室:47教室 識字・日本語教室:4教室)

(その他について)

- ・教室の運営費(光熱費・通信費・事務費等)
- ・コロナ対策の備品・消耗品購入費
- ・Zoom 契約及び使用料
- ・災害に対する積立金

(11) 一時保育等の対応

①子ども連れでの参加についての相談の有無

(教室)

	相談されたことがある	相談されたことはない	記述・選択なし
識字教室	3	19	2
日本語教室	63	40	3
識字・日本語教室	25	35	1
全体	91	94	6

②子ども連れでの参加についての可否

(教室)

	参加できる	参加できない	受講者に一時保育が必要な方はいない	記述・選択なし
識字教室	5	2	13	4
日本語教室	58	22	22	4
識字・日本語教室	32	5	22	2
全体	95	29	57	10

❖ 子ども連れでの参加について

子ども連れでの参加についての相談の有無

・日本語教室では約 59%、識字・日本語教室では約 41%が相談されたことがあるとの回答に対し、識字教室では約 13%であった。

子ども連れでの参加についての可否

・日本語教室では約 55%、識字・日本語教室では約 52%が参加できるとの回答に対し、識字教室では「受講者に一時保育が必要な方がいない」が 54%であった。

③保育スタッフ・保育室の有無(※子ども連れでの参加が可能な教室を集計対象としている)

【1. 保育スタッフの有無】

(教室)

	いる	いない	記述・選択なし
識字教室	0	5	0
日本語教室	11	45	2
識字・日本語教室	3	29	0
全体	14	79	2

【2. 保育室の有無】

(教室)

	ある	ない	記述・選択なし
識字教室	0	5	0
日本語教室	11	44	3
識字・日本語教室	3	28	1
全体	14	77	4

(12) 学習支援者について

① 年齢別学習支援者数

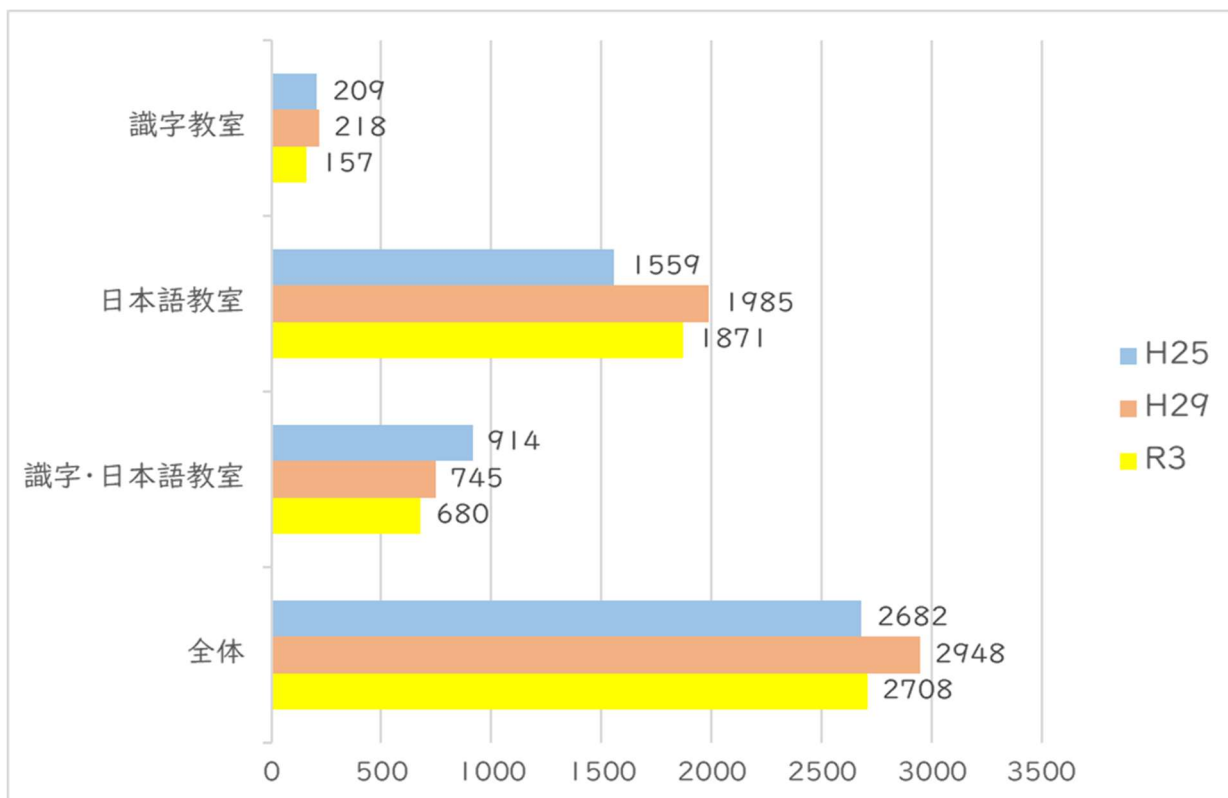
(人)

	全体	年 齢								
		～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～	不明
識字教室	157	0	12	28	15	10	45	25	8	14
日本語教室	1871	12	56	67	130	222	456	295	48	585
識字・日本語教室	680	3	39	34	42	82	162	128	30	160
全体	2708	15	107	129	187	314	663	448	86	759

【H25 年度調査・H29 年度調査との比較(※増減は、H29年度との比較)】

(人)

	学習支援者数				
	H25	H29	R3	増減(人)	前回比(%)
識字教室	209	218	157	-61	72.0
日本語教室	1559	1985	1871	-114	94.3
識字・日本語教室	914	745	680	-65	91.3
合計	2682	2948	2708	-240	91.9



②日本語教師養成講座(文化庁に届出を受理された420時間以上の日本語教師養成講座)を受講済の学習支援者
360人

③学習支援者養成講座(大阪府や各市町村、国際交流協会、教室等で実施しているボランティア養成講座)に参加したことがある学習支援者
1001人

④もとは学習者で、現在は学習支援者
21人

⑤母語が日本語でない学習支援者
51人

❖ 学習支援者数について

- ・学習支援者総数は、平成29年の2,948人に対して、2,708人と約8%(240人)減少している。
- ・教室の位置づけ別にみると、識字教室では平成29年度と比べて約28%、日本語教室においては、約6%、識字・日本語教室においては、約9%減少している。
- ・学習支援者の年齢分布については、教室の位置づけに関わらず、最も多かったのは、「60歳～69歳」となっており(不明を除く)、全体の約24%となっている。
- ・「60歳以上」の学習支援者は、全体で1,197人となっており、学習支援者総数の約44%となっている。